

祝 辞

ご成人、おめでとうございます。

新たに成人となられた皆さんに、長野市選挙管理委員会、長野市明るい選挙推進協議会及び安茂里地区白バラ会から、お祝い申し上げます。

平成28年6月に、選挙権年齢が70年ぶりに引き下げられ、18歳から一票を投じることが可能となりました。

この選挙権年齢の引き下げには、少子高齢化、人口減少社会を迎えている中、これから社会の中心になっていく若い世代の意見を、選挙を通じて政治に活かしたい、という思いが込められております。

昨年は選挙が行われない年でありましたが、直近の令和元年9月に行われました長野市議会議員一般選挙の投票率は市全体で40%の中、高校生世代の18歳は全体を上回る46%でありましたが、19歳及び20歳代は共に19%でありました。

高校卒業後に選挙から足が遠のくのは、進学や就職などで地元を離れ、投票が難しくなるからではないか、とも言われておりますが、選挙は政治へ自らの思いを伝える民主主義の基盤であります。しかし、若い世代の投票率が低いということは、未来の社会を担う皆さんの意思が、現在の政治に反映されにくい状況にあるということでもあります。

本日お集まりの皆さん、お一人お一人が自分の将来を、そして、地域や日本の未来のことを思い描いて、選挙では自らの大切な一票を行使し、より良い社会や地域づくりに積極的に参加されることをご期待申し上げますとともに、皆さんの今後のご活躍を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和3年1月9日
長野市選挙管理委員会
長野市明るい選挙推進協議会
安茂里地区白バラ会